



画像・イラスト等の保存・転載・無断利用はお断り致します

帽子

南本恵子

MINAMIMOTO Keiko



Klimt ▶ ガスタフ・クリムト



◀ Mucha アルフォンス・マリア・ミュシャ

(南本恵子) (南本泰子)

帽子と刺繍によるアート展Ⅱ

- 画と絵からのインスピレーション -

2016年
10月13日(木)～18日(火)
 11:00～19:00(最終日は16:00迄)

今回の展覧会は南本恵子さんと南本泰子さん二人による『帽子と刺繍のアート展Ⅱ 画と絵からのインスピレーション』でした。前回の展示から2年が経ち、今回はお二人とも平面の作品からヒントを得て制作をされています。帽子(南本恵子)の方は有名な『クリムト』と『ミュシャ』という二人の作家のイメージから制作されました。『ミュシャ』は華やかな美しい女性のイメージが作品に表れていました。『クリムト』は人を魅了する妖艶な怪しさの中に絢爛さを感じられました。洋服もオリジナルで作られており、帽子だけでなく秋・冬のコーディネートという視点からも展示をされていました。

刺繍(南本泰子)の作品はこどもと接する中でとても影響があった『絵本』からヒントを得ています。童話のようなイメージを思い起こさせる作品は、白・黒を基調に色のパターンが違う2種類を作ることで、昼と夜のようなまた違う視点で作品を見ることが出来ました。他にも可愛いクリスマスオーナメントと小さな額入りの作品が4つがありました。毛糸の様な太めの糸を使って刺繍をされていたので、作品自体から暖かみを感じることができ、絵本の中にも入って物語のぬくもりを感じることが出来ました。



南本泰子
 MINAMIMOTO Yasuko

刺
 繍